

## 第27回 『脱穀』

- と き : 2013年10月19日(土) 9:30 - 17:30 曇り
- ところ : 谷っ戸ん田、和久さん田んぼ、てつさん倉庫
- 天 気 : くもり
- 参加者 : 石田、久保、藤平(16:30)、松下、高田(直) 計5名+園主、和久さん

### ●9:30 - 15:30 (谷っ戸ん田)

- ・ 16日の台風26号の影響もあり稲は完全に乾ききっていないので、午後からの脱穀をてつさんに勧められたが、参加人数が少ないこともあって午前から取りかかることに。
- ・ まずは、台風対策のロープ・杭、鳥よけのひも・支柱を外す。(スコップ使用)
- ・ ここで少し休憩。(高田から亀の子煎餅の差し入れ)
- ・ お借りした物を洗い、ハーベスターを田んぼに移動。結束ひも、鎌を準備。
- ・ 脱穀開始。ハーベスター担当、稲を渡す係、稲をハーベスターに通す係、藁を束ねる係2名計5名でフル稼働。藁は5束+5束=10束で結束。
- ・ ポニー4列のうち昼過ぎに半分が終了。「一気にやっつけてしまおう」との隊長の提案で、お昼は後回しで作業続行。14時~15時に交代でお昼をとる。
- ・ 同時にてつさん、和久さん、石田さんが米袋(22袋)と藁を倉庫、ビニールハウスへ運ぶ。

### ●14:30 - 16:30 (和久さん田んぼの脱穀手伝い)

- ・ 石田隊長がお昼もそこそこにハーベスターで脱穀開始。
- ・ 谷っ戸ん田終了後の15:30に残り4名も合流。
- ・ こちらの稲はもち米、うるち米より丈が長い。
- ・ 和久さん畑に謎の葉っ葉が自生。分けていただく。(柔らかくて美味でした)

### ●16:30 - 17:30

- ・ てつさんが米を乾燥機で乾かしてくれた。ベストに乾燥された米を袋に戻す。
- ・ せっかくベストな米も、毎日晴れているなら別だが倉庫に置いておくと湿気を吸って元に戻ってしまうとのことで、籾摺りは翌日行うこととする。
- ・ 明日は雨なので、籾摺り機をビニールハウスに準備し、本日は終了。お疲れさまでした。
- ・ 明日は新米だーっ！！

次回作業 : 10月20日(日) 13:00~ てつさん倉庫

(記録 : 高田直子)